

人民新聞

発行所：人民新聞社

〒567-0815 大阪府茨木市竹橋町2-2-205
TEL (072)697-8566
FAX (072)697-8567
Mailto:people@jimmin.com
URL:http://www.jimmin.com
Twitter: @jimminshimbun
郵便振替口座:00940-5-333195



- ④ 韓軍拡反対東京/コロナ補償行動
- ⑤ 宮古島反基地/福島反原発から
- ⑥ 資本主義を根本から変える年に
- ⑦ デジタル労働は新たな管理社会
- ⑧ 編集部からの新年挨拶「共に！」

2021

反資本主義 対抗運動の展望を探る

コロナ禍の世界
新年対談 前編

労働者・マイノリティと連帯するフェミニズム

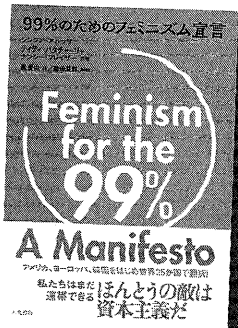
名古屋市立大学准教授・菊地夏野さん×大阪府立大学教授・酒井隆史さん

菊地 夏野(きくちなつもの)

名古屋市立大学人間文化研究科教員。専攻は社会学、ジェンダー/セクシュアリティ研究。単著に『日本のポストフェミニズム』(大月書店)、『ポストコロナリズムとジェンダー』(青弓社)など。



「99%のためのフェミニズム宣言」シンシア・アルツァ、ティティ・パタチャリーヤ、ナンシー・フレイザー(共著)、菊地夏野(解説)、恵愛由(訳)、人文書院刊、発行2020/10/22



「99%のためのフェミニズム宣言」シンシア・アルツァ、ティティ・パタチャリーヤ、ナンシー・フレイザー(共著)、菊地夏野(解説)、恵愛由(訳)、人文書院刊、発行2020/10/22

そうしたなか、米国の「99%のためのフェミニズム宣言」を紹介したところ、反響が広がっています。米国では4年前、「女性の権利」を掲げながらネオリベリズムを推進するヒラリーが、トランプに敗北しました。トランプはミソジニー発言を繰り返し、就任式翌日には

全米史上最大と言われる抗議デモ「ウイメンズ・マーチ」が起きました。また南米やスペインでは、女性への暴力やネオリベリズムの搾取に抗議する大規模なウイメンズ・ストライキが多発し続けています。

「宣言」は、このストライキのように、フェミニズムと反ネオリベ・反資本主義の結合や、他の社会運動と連帯することを訴えています。それは、ヒラリーや日本の「女性活躍」政策は、一部の女性の資本主義体制内での地位上昇だけを意味し、女性間の格差を拡大させ、真の差別解決にはならないからです。解決は、ネオリベリズム資本主義をなくすことなのです。

(2面に続く)

暴力・ネオリベにストで対抗する 南米・スペインの女性たち

底が抜け、思いいます。安倍前政権は「アベノミクス」とともに「ウーマノミクス」女性活躍政策」を掲げてきました。「女性に優しい」、これまでと違う自民党」というアピールも、高支持率の理由の一つだったと思えます。でも彼らが「高景気・失業率低下」というなかで、実際に増えたのは

また、この間ネオリベリズムが進み、福祉国家時代のように社会的再生産を公的に支援するのではなく、支援削減と市場

ニズムと反ネオリベ・反資本主義の結合や、他の社会運動と連帯することを訴えています。それは、ヒラリーや日本の「女性活躍」政策は、一部の女性の資本主義体制内での地位上昇だけを意味し、女性間の格差を拡大させ、真の差別解決にはならないからです。解決は、ネオリベリズム資本主義をなくすことなのです。

はストウヨだけでなく、BLMなど政治的なことは、としかいえない日本企業や社会の問題だ。拉致問題で大騒ぎし最優先の人権課題といながら、香港弾圧に沈黙し、沖縄を蹂躪し、杉田水脈を切らない安倍たち。これに対し限界はあるものの、ナスダックさえ女性・LGBTなどマイノリティを役員にすると決めた米国。主流秩序を揺るがすダイカナルなダイバーシティを対置していく2021年が始まる。(H)

気候変動に加え、型「コロナ禍」が世界を覆い、拡大中だ。「コロナは資本社会の問題を浮き彫りにし、物流・清掃・医療や介護などの「エッセンシャルワーカー」の重要性を再認識させた。その担い手は多くが女性で、低賃金労働だ。この間、米国や全世界で女性差別や黒人差別への怒りが高まり、女性ストライキやBLM運動に結実している。トランプ退陣の要因の一つだ。菊地夏野さんはこの流れを作った「99%のためのフェミニズム宣言」に解説を寄せて紹介し、注目されている。一方、酒井隆史さんも「フルタイム・ジョブ：フルタイムでもいい仕事の理論」を翻訳し、版を重ねている。フルタイム・ジョブはあらゆる職種で増加する無意味な雑務や金融・軍隊組織を指す。それらは、医療や介護など社会に必要不可欠な仕事の対極でありながら、高い給与や支配権を得ており、この不均衡は資本主義に由来している。多くの人が資本主義に疑問を抱き始めている。新年にあたり、お二人に新たな運動・主張の紹介や、「コロナ禍から生き延びる道」を語ってもらった。2回連載で紹介する。(編集部)

女性の非正規雇用でした。コロナによる女性の雇用減は、男性の3倍以上です。「エッセンシャルワーカー」、社会的再生産労働(家事・育児・介護から医療・福祉・教育など)の負担が女性に集中していることも浮き彫りになりました。一斉休校で子どもが休まないうち、夫が休んでもいいはずなのに妻ばかり休ませられることも日常化しました。「家事も育児も仕事」という負担が顕在化したのです。そうした矛盾が自殺率急増に現れていると思います。

さらに、日本は政治家がミソジニー(女性蔑視)発言を繰り返し、安倍前首相の友人の性暴力が無罪にされ、それらと連動してネット上でも女性へのヘイトスピーチが拡大しています。社会全体でミソジニーが広がっているのではないかと、と危惧しています。

「年頭はダイバーシティを切り口に。あきたのは学術会議任命拒否の理由として「多様性のため」といった首相だ。学術会議が長年歯止めをかけてきた軍事研究について「デュアルユース(軍民両用)の方向に行くように」という意図を露骨に示している。米国のBLM運動(黒人の命が大事だ)に対して「白人の命も大事だ」と反発することがいかに反ダイバーシティかを理解しなればならない。ダイバーシティとは、主流秩序の下位(マイノリティ)の者たちの権利獲得闘争だとラジカルに理解する必要がある。大坂なおみの言動に対しストウヨがナシヨナリスティックに攻撃を受けて、NIKEが差別を扱うCMを作ったが、これもやがて反発が起った。これはストウヨだけでなく、BLMなど政治的なことは、としかいえない日本企業や社会の問題だ。拉致問題で大騒ぎし最優先の人権課題といながら、香港弾圧に沈黙し、沖縄を蹂躪し、杉田水脈を切らない安倍たち。これに対し限界はあるものの、ナスダックさえ女性・LGBTなどマイノリティを役員にすると決めた米国。主流秩序を揺るがすダイカナルなダイバーシティを対置していく2021年が始まる。(H)



年頭はダイバーシティを切り口に。あきたのは学術会議任命拒否の理由として「多様性のため」といった首相だ。学術会議が長年歯止めをかけてきた軍事研究について「デュアルユース(軍民両用)の方向に行くように」という意図を露骨に示している。米国のBLM運動(黒人の命が大事だ)に対して「白人の命も大事だ」と反発することがいかに反ダイバーシティかを理解しなればならない。ダイバーシティとは、主流秩序の下位(マイノリティ)の者たちの権利獲得闘争だとラジカルに理解する必要がある。大坂なおみの言動に対しストウヨがナシヨナリスティックに攻撃を受けて、NIKEが差別を扱うCMを作ったが、これもやがて反発が起った。これはストウヨだけでなく、BLMなど政治的なことは、としかいえない日本企業や社会の問題だ。拉致問題で大騒ぎし最優先の人権課題といながら、香港弾圧に沈黙し、沖縄を蹂躪し、杉田水脈を切らない安倍たち。これに対し限界はあるものの、ナスダックさえ女性・LGBTなどマイノリティを役員にすると決めた米国。主流秩序を揺るがすダイカナルなダイバーシティを対置していく2021年が始まる。(H)

複合的危機に即応した先住民運動 新たな階級闘争の幕開けか？

編…全面的危機・崩壊が語られ始めています。酒井：自宅隔離や在宅勤務が増え、女性への家庭内暴力が増大しました。メキシコの先住民自治運動「サパティスタ」も、コロナ拡大後の声明で、女性への暴力や殺人に警鐘を鳴らし、コロナ禍がどれほど資本主義による致命的な人間と地球への打撃の帰結であるかを強調しました。サパティスタの素早く的確な情勢判断と対応は、国際的な注目を浴びました。ひとつには、感染症に何百年も脅かされ続けた先住民の記憶だともいます。そして感染症の歴史は、資本主義・植民地主義の歴史でもあります。

う持続不可能であり、早晩全部ひっくり返るからそれに備えよう、と警告しているのです。投資家たちもYouTubeで「現在のバブルは最後のバブルだ」と言っています。

#BLMに可視化された世界的な反レイシズム(差別)大衆運動は、この「カストロフの不均衡な配分」への世界規模の反

撃と言えます。コロナ感染やそれによる失業がアフリカ系を直撃するなか、ジョージ・フロイドはコロナで仕事を失った直後に警官に殺害されたので

す。2020年は、不可逆なカストロフが先進国住民にも刻印されたとともに、今後の世界の再構築をめぐる「階級闘争」の幕開けでもありました。

女性のエリート化ではなく 弱者の立場に立つフェミニズムを

編…『宣言』が出された背景や、菊地さんの思いを説明してください。

菊地：日本ではフェミニズム運動全体が小さい分、内部矛盾は見えにくいですが、近年世界的にフェミニズムは難しい立場に置かれていました。ネオリベリズムは、ヒラリーに代表される女性のエリート化を必要としたからです(「リバー・イン・フェミニズム」)。それまでのように単純に「フェミニズムは正しい」と言っているだけでは、支配的なイデオロギーへの対抗にならないというものが少なくなっています。



フェミニズムが利用されてしまった。トランプはこの限界を逆手に取った面があり、彼がミソジニーをあらからさにしたことで、抗議運動が世界的に広がりました。ただ、分りやすいミソジニーへの抗議だけでは足りないというものが、レイザーは早くから指摘し、本書を出したので

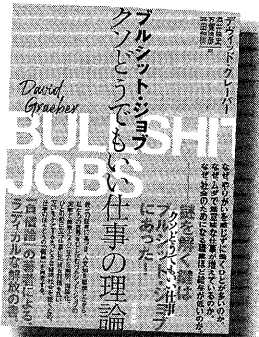
がそうです。バイデン当選の際注目された彼女のスピーチでも、「少女たちよ、野心を持って上昇せよ」と呼びかけています。これでは高齢やマイノリティ女性、「野心的なルート」に乗れない・乗りたくない女性たちが周縁化されるのです。バイデンが良く見えても、そこに戻ってはダメなので、カマラのようなイメージに乗せられるのではなく、あくまで「女性差別は資本主義そのものの問題だ」と指摘する闘いは続く、と思っています。

もう一つは、この間フェミニズムは脱政治的にポップカルチャー中心で流行する傾向があり、#MeToo運動も政治化との両面を含んでいます。これに対し、16年あたりから高揚したスペインや南米などの女性ストは非常に政治的で、それを受けてレイザー(著者)らも17年3月に、より政治的なウィメンズ・ストライキを呼びかけました。また、気候正義を求める動きや人種差別

対の運動も高揚し、全て問題はつながっていることが実証されました。この流れと主張をまとめたのが『宣言』です。私の思いは、フェミニズムはエリートの出世の道具ではないことを再認識してほしいということです。エリートではなく99%の人々の生活から立ち上がる運動であり、マイノリティの立場に立つものです。

また、日本のマスコミはフェミニズムなどを非政治的に紹介することが多く、悩ましいです。間違っても小池百合子や三浦瑠麗をフェミニスト扱いするような過ちはやめてほしいということです。さらに、右傾化していることを否定したり、「右派女性も女性差別の犠牲者」といった調子が出てきていますが、右派が日本軍「慰安婦」問題を否定していることが最大の女性差別ではないでしょうか。最近のリベラルメディアが目立つのですが、このような単純化や歪曲が問題です。(3面に続く)

酒井 隆史(さかいたかし)
大阪府立大学教授。専門は社会思想、都市史。著書に『暴力の哲学』(河出文庫)など。訳書に『負債論』(共訳)、『官僚制のユートピア』など。



「ブルシット・ジョブ——クソどうでもいい仕事の理論」デヴィッド・グレーバー(著)、酒井 隆史(訳)、岩波書店刊：2020/7/30

ネオリベリズムの競争に「男女平等」「女性活躍」の名を与えれば、正当化できてしまう。また労働力として女性がますます安く使われていく。この流れにリベラ

今回、米大統領がトランプからバイデンに変わって世界中ホッとしているようですが、ネオリベリズムの問題がヒラリ的な「女性活躍」や「多様性」に再び覆い隠されかねない恐れがあります。副大統領カマラ・ハリスのアイコン(記号)化

また、日本のマスコミはフェミニズムなどを非政治的に紹介することが多く、悩ましいです。間違っても小池百合子や三浦瑠麗をフェミニスト扱いするような過ちはやめてほしいということです。さらに、右傾化していることを否定したり、「右派女性も女性差別の犠牲者」といった調子が出てきていますが、右派が日本軍「慰安婦」問題を否定していることが最大の女性差別ではないでしょうか。最近のリベラルメディアが目立つのですが、このような単純化や歪曲が問題です。(3面に続く)

また、日本のマスコミはフェミニズムなどを非政治的に紹介することが多く、悩ましいです。間違っても小池百合子や三浦瑠麗をフェミニスト扱いするような過ちはやめてほしいということです。さらに、右傾化していることを否定したり、「右派女性も女性差別の犠牲者」といった調子が出てきていますが、右派が日本軍「慰安婦」問題を否定していることが最大の女性差別ではないでしょうか。最近のリベラルメディアが目立つのですが、このような単純化や歪曲が問題です。(3面に続く)

また、日本のマスコミはフェミニズムなどを非政治的に紹介することが多く、悩ましいです。間違っても小池百合子や三浦瑠麗をフェミニスト扱いするような過ちはやめてほしいということです。さらに、右傾化していることを否定したり、「右派女性も女性差別の犠牲者」といった調子が出てきていますが、右派が日本軍「慰安婦」問題を否定していることが最大の女性差別ではないでしょうか。最近のリベラルメディアが目立つのですが、このような単純化や歪曲が問題です。(3面に続く)

また、日本のマスコミはフェミニズムなどを非政治的に紹介することが多く、悩ましいです。間違っても小池百合子や三浦瑠麗をフェミニスト扱いするような過ちはやめてほしいということです。さらに、右傾化していることを否定したり、「右派女性も女性差別の犠牲者」といった調子が出てきていますが、右派が日本軍「慰安婦」問題を否定していることが最大の女性差別ではないでしょうか。最近のリベラルメディアが目立つのですが、このような単純化や歪曲が問題です。(3面に続く)

謹賀新年

2021年 地域から協働社会を創り出そう！

これからは原発にNO！を言い続けます

よつ葉ホームデリバリー川西

〒567-0827 兵庫県宝塚市山本丸橋二一〇八一
電話(0120) 八二一三三七
FAX(077) 八二〇八三二

反弾圧救援道ひとすじに全集中

救援連絡センター

東京都港区新橋二一八十六 石田ビル5F
電話(03) 三五九一三〇一
FAX(03) 三五九一三三八三
E-mail: kyuen2013@gmail.com

いつも貴重な記事、読ませてもらっています。

高見 優

あけぼのびわ

治療院 島 あけみ

新社会党 中央執行委員長

岡崎 ひろみ

東京都千代田区神田神保町二一〇三辰工業ビル三階
電話(03) 六三八〇九六六
FAX(03) 六三八〇九六六
E-mail: hohbu@insyakai.or.jp

一点突破 全面展開

弁護士 辻 恵

E-mail: akpne2015@gmail.com

全日本建設運輸連帯労働組合

関西地区生コン支部

執行委員長 武健一

大阪府西淀川区二丁目四番二号
電話(06) 六五八三二五五四六

神戸学生青年
センタ―理事長
飛田 雄一

新年挨拶



「過ちを繰り返すなかれ」。一度目は仕方ないかもしれないが、二度目は言い訳できない。

菅内閣は2020年12月18日、「イージス・アショア」代替策として、「イージス艦2隻の新造と「12式地对艦誘導弾」の射程の大幅延長しての開発を閣議決定した。前者は、イージス・アショア導入を大義名分だった「海上自衛隊の負担軽減」を反故にし、アショアに比べて1.5倍もの経費膨脹をもたらしものである。後者は、事実上の敵基地攻撃ミサイルの新たな国産開発宣言に等しい。

許すな! 「敵基地攻撃能力」

北東アジアの軍縮に向けて

東京

杉原 浩司 (元防衛省防衛研究所) 「NAJAT」代表

種類(高速滑空弾、極超音速ミサイル)の国産開発を決定した。その際の「スタンダード・オブ・ミサイル」(相手の射程圏外から(相手の射程圏外からの攻撃用)という口実が、またしても利用され

種類(高速滑空弾、極超音速ミサイル)の国産開発を決定した。その際の「スタンダード・オブ・ミサイル」(相手の射程圏外から(相手の射程圏外からの攻撃用)という口実が、またしても利用され

比して、決して多いとは言えない。市民運動もまた、3年前に十分に声を挙げられなかった過ちを克服できたとは言えない。メディアの態度も相変わらず鈍く、閣議決定当日の「NEWS 23」に至っては、河野克俊・前統合幕僚長のデータも極まる敵基地攻撃論を垂れ流す始末だった。



ダイ・イン (金浦蜜鷹さん撮影)

戦争犯罪への加担阻止へ向けて

ダイ・インという抗議スタイルに、私は意志とビジョンを込めた。栗原貞子さんの詩「ヒロシマ」といふとき(1976年)に、「ヒロシマといえぱパールハーバー。ヒロシマといえぱ南京虐殺」とある。それになぞらえれば、「敵基地攻撃」とい

朝鮮戦争、ベトナム戦争、湾岸戦争、アフガニスタン戦争、イラク戦争」と続けざるを得ない。在日米軍が出撃して犯した巨大な戦争犯罪と日本の加担責任を追及し、米軍のグローバル敵基地攻撃能力の削減こそ迫るべきなのだ。その米軍と一体化しての先制攻撃に道を開く日本の敵基地攻撃能力保有など、論外である。手繰り寄せていきたいと思う。

安倍・菅政権による違憲の企てを逆手にとり、今回の閣議決定の撤回はもろろん、3年前に決まった5種類の長射程ミサイル保有の撤回にまで進まなければならない。最初の敵基地攻撃ミサイルとなるノルウェー製長射程ミサイルJSMの納期は、2022年3月。まだ1年3カ月ある。立憲野党の尻をたたき、あらゆる「敵基地攻撃能力」他国での殺傷能力」の保有撤回に進みたい。その先に、在日米軍の戦力削減をテコとする、北東アジアの軍縮という未来を手繰り寄せていきたいと思う。

コロナ被害 必要な施策求め声をあげる

コロナ生活補償を求める大阪行動 松藤さおり

大阪

私は2年前モラハラ・DV(家庭内暴力)を理由に、配偶者の元から実家に避難し、アルバイトで生計を立てていました。が、コロナ禍でアルバイトを失い、持病の双極性障害の悪化もあって、シェルター生活を経て現在は生活保護を受給しながらB型作業所に通っています。

コロナ禍で仕事を失った友人の河住和美さんらとともに、「コロナ生活補償を求める大阪行動」を昨年3月31日に結成しました。

その間、①大阪府役所 大阪府庁での街宣アピール。②大阪府市独自の補償や助成金の拡大、DV被害者やひとり親世帯のさらなる保護、野宿で生活する方への定額一時金支給、すべての医療従事者が補償をもらえるようになど、市・府への要望・交渉活動。③いわゆる「雨

けられるようになりまし

これまでも仲間のみんなが声をあげなければ実現できなかったことです。大阪府庁・特別区設置(大阪都構想)の住民投票では、他団体と共同して反対運動をしました。現在は、ミナミ・キタの夜の街で働く人々を標的にして差別するかのような施策の見直しと謝罪、さらなる助成の拡充を求めて行動しています。

これまでの活動を振り返り思うことは、行政がなにか一つ派手なことをして他の問題点をまか

すことばかりしてきたことです。

東京都が歌舞伎町でのPCR検査を強化し始めた、真似するかのよう

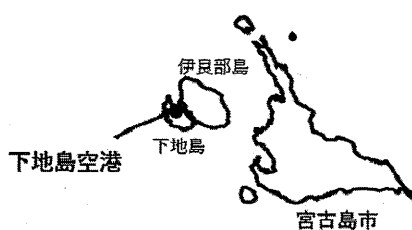
とを思っているようですが、私たちから言わせると、コロナの問題は医療はもちろんの、経済、文化活動、福祉、教育などあらゆることに影響を及ぼすものです。ですから、要求が多岐にわたるのは当然のことです。

2021年の抱負としては、①万博やIRをやめて病床の確保や看護師の増員を求めます。また②ミナミへの差別的恣意的扱いに対する謝罪と補償。③検査数の拡充。市民がいつでも検査を受けられる体制の構築。④真の意味で雇用の下支えに

なるまとまった額の助成金の創設と手続きの簡略化。⑤ひとり親世帯やDV被害者のさらなる支援強化。⑥これから起こるであろう大規模な失業対策の早急な構築を求めています。

これらのことは私たちがだけでは達成できません。医療従事者や、教育関係の労働組合、金ヶ崎の皆様、ミナミ・キタで働く方々や音楽関係の人々、そして、問題に関心を寄せてくださるすべての皆様のお力添えあってこそです。これからもよろしくお願いたします。

2021年



戦争させない！ 島で闘う！

日米の軍事要衝化に反対して

ミサイル基地いらない宮古島住民連絡会 清水 早子

沖 縄

7月14日、2020年の自衛隊使用」を河野防衛大臣(当時)に申し入れ、宮古島市地元の誘致派も記者会見し7月末「自衛隊機の下地島空港配備容認」を示した。

版の防衛白書で、陸上配備型迎撃ミサイルシステム「イージス・アショア」の撤回が明記され、代りに自民党ミサイル防衛検討チームの「敵基地攻撃能力の保有」提言が登壇。安倍が辞任会見で強調したのは「ミサイル防衛体制の速やかな具体化」で、管への置き土産にした。

下地島空港の軍事利用に警戒

建設は、本土復帰前の1960年代に計画された。復帰運動と相まって地元の熾烈な反対運動に後押しされて当時の琉球政府と日本政府が交わした「みやこ下地島空港は軍事利用しない」という「屋良寛書」(1971年)にもかかわらず、1979年に開

これに先立つ5月、米海兵隊の組織再編に伴って創設される「海兵沿岸連隊」がハワイで発足。7月24日のロイター通信は、「2027年までに沖縄に海兵沿岸連隊を配備する」と伝えた。この米軍海兵隊の再編が自衛隊の

港した下地島空港に、米軍の強行飛来が開港以来2006年までに300回以上に及ぶ。

2000年代当初にも再び自衛隊利用が画策され、私たちは反対運動を展開、2005年、島民の決起で白紙撤回させた闘いの歴史がある。今の陸自配備反対運動のベースはここにある。

昨今は、LCC航空路線の利用や「宇宙旅行の拠点空港」などの利活用が謳われているが、一方で空母に改修された「いずも」や護衛艦が整備された港へやって来ることも予想され、艦載戦闘機

F35Bの訓練場になる可能性が大きい。

再度表面化してきた軍事利用。下地島空港は3000mの長い滑走路を持つために「軍事的要衝」として日米が狙う。だからこそ軍事利用を阻むことは、陸上自衛隊の配備や集落近くへの弾薬庫建設、レーダー基地の機能強化が進む宮古島の平和を守る砦と言える。

米海兵隊は、抜本的な戦略の再編をしようとしている。中国のミサイル能力向上によって、西太平洋における米軍の空や海での優位が揺らいでいるからだ。海兵隊が追求

している新たな作戦は、これまでのエアシーバトル戦略から分散された小規模の部隊で機動的に要衝となる離島を占拠し、即席の基地を構築、制海権の確保や中国軍の海洋進出を阻止しようとするものである。

米海兵隊は、移動式のミサイルであるHIMARS・高機動ロケット砲システムや無人機・無人艇、サイバーといった最新の技術を駆使しようとしている。まさに自衛隊の「島嶼防衛」「離島奪還」作戦と符合・合致する。鎮西演習2020の陸上自衛隊と米軍の日米共に

この動きと連動するよう、自民党の国防議連は「宮古島の下地島空港

建設は、本土復帰前の1960年代に計画された。復帰運動と相まって地元の熾烈な反対運動に後押しされて当時の琉球政府と日本政府が交わした「みやこ下地島空港は軍事利用しない」という「屋良寛書」(1971年)にもかかわらず、1979年に開

港した下地島空港に、米軍の強行飛来が開港以来2006年までに300回以上に及ぶ。

2000年代当初にも再び自衛隊利用が画策され、私たちは反対運動を展開、2005年、島民の決起で白紙撤回させた闘いの歴史がある。今の陸自配備反対運動のベースはここにある。

昨今は、LCC航空路線の利用や「宇宙旅行の拠点空港」などの利活用が謳われているが、一方で空母に改修された「いずも」や護衛艦が整備された港へやって来ることも予想され、艦載戦闘機

F35Bの訓練場になる可能性が大きい。

再度表面化してきた軍事利用。下地島空港は3000mの長い滑走路を持つために「軍事的要衝」として日米が狙う。だからこそ軍事利用を阻むことは、陸上自衛隊の配備や集落近くへの弾薬庫建設、レーダー基地の機能強化が進む宮古島の平和を守る砦と言える。

米海兵隊は、抜本的な戦略の再編をしようとしている。中国のミサイル能力向上によって、西太平洋における米軍の空や海での優位が揺らいでいるからだ。海兵隊が追求

している新たな作戦は、これまでのエアシーバトル戦略から分散された小規模の部隊で機動的に要衝となる離島を占拠し、即席の基地を構築、制海権の確保や中国軍の海洋進出を阻止しようとするものである。

米海兵隊は、移動式のミサイルであるHIMARS・高機動ロケット砲システムや無人機・無人艇、サイバーといった最新の技術を駆使しようとしている。まさに自衛隊の「島嶼防衛」「離島奪還」作戦と符合・合致する。鎮西演習2020の陸上自衛隊と米軍の日米共に

同指揮所訓練や実働訓練など、合同演習が活発化している。宮古島でも、ミサイル部隊配備後半年が経過したが、最近では軍用車両が市内を走り回り、基地内では通信機と銃を担いだ通信関係の訓練が盛んになり、島民の生活圏内に隊員が迷彩服で登場するところが増えている。戦争へ向かう空気が醸成されている。宮古島にも米軍がやって来る日は、そう遠くないかもしれない。

2021年も、基地建設を止める闘いから、戦争を止める闘いへと、沖縄・宮古島の道程はつづいている。

ウソで維持された原発

「間に合わなかった、力及ばずだった、子どもの未来を汚してしまった。しかし、たくさんの子どもがここにいて、赤ちゃんが産まれる。私たちのやらかないけなことは目前にある。これは悪夢ではなく、切迫した現実そのものなのだ」(2011年5月の日記より)

あれから間もなく10年、10年という長さは、人間の一生から言えば相当なものだ。独身だった娘が

放射能汚染を学び、デモへ

手記読み、思い新たに

黒田 節子(原発いらない福島の人たち)

福島

結婚し、孫が3人生まれた(孫の一人は、なんと3・11が誕生日とか)。親しい友人の話である。あのと私は緊急避難をしたものの、ほどなく帰宅。その

ハイ口は向こうからやってきたという一文があった。つまり、事故を受け、日本は脱原発へ転換するだろうと、惨劇後の「新

放射能「管理区域」レベルの汚染、20%が「個別被ばく管理」が必要なレベルの汚染状況にある。子どもたちを原発内で遊ばせているようなものだ

に再生利用する実証事業が行われている飯館村で、野菜は基準値を大幅に下回っていたと報告された。「解除になった地域と同じような栽培ができるのではないか」との住民の話がマスコミは流す。

しかし、この「基準値」とは1kgあたり100Bq。事故前の日本の食べ物には0.1Bq程度だったから、1000倍の汚染を許すという数値なのだ。原発とは、まさに事象左様にウソで塗り固められ、ウソによって維持されているということを学んだ10年でもあった。

11月23日、12月9日「老朽原発動かすな!」レーデモに1日だけ参加。これは琵琶湖西岸を北上しながら、狭い路地や街中にもデモ隊が入り込み、原発事故の危険性を訴える行動で、日に日に参加者が増えている。10日間で、延べ1150名以上が参加した。

美浜町役場前には200名以上の隊列ができあがり、町では初めてのことでと驚嘆された。企画・準備された方々の熱意と行動力に強く感動し、元気づけられる。集会で中島哲演さん(福

立地住民と都市の市民が関電を追いつめていけば、原発をなくすことができる」と発言。そうだと、諦めている場合ではないな。

第10回

いのちの地球のつどい

この10年を振り返り、女たちひとりひとりがそれぞれ話す企画としました。200M参加可。

〇と き:2021年3月11日(木)午後〜
〇と ころ:郡山市内
〇主 催:原発いらない福島の人たち

▼その他の行動予定

3月10日:午後から朴保ライブ。
3月11日:集会後市内をデモ行進。プラカード、鳴り物歓迎。人数制限なし。有志主催。



大阪

コロナ禍が露わにした利権まみれ、無責任な政治 問題の根本は資本主義を乗り越える時

豊中市議会議員 木村 真

コロナ禍が明らかにした。事態を悪化させたことで「自粛要請」はするが補償はしない。当然、人の移動は止まりませんから、感染拡大を止めることなどできるはずもありません。

「アベノマスク」をめぐるドタバタ、持続化給付金でトンネル法人を迂回した電通への利益供与、旅行・観光業界から多額の献金を受けた二階幹事長はじめ自民党議員たちが感染急拡大の中でゴリ押しした「GOTOキャンペーン」、緊急事態宣言下の国会での検察庁法改悪の動きなど、人びとの生活が危機に瀕し健康と生命が脅かされる状況にあつてなお、私利私欲と利権分捕り合戦。政策として感染拡大を抑える方策はないまま、手指消毒や外出自粛など個人々々の努力と心掛けを求める。「政治の劣化」というだけでは言い表せない、恐ろしいばかりの無責任ぶりです。

近いところでは「小泉・竹中路線」、少し遡れば、中曽根による国鉄解体などの「行革路線」(世界的には「サッチャー・レーガン路線」)に始まる一連の新自由主義的政策です。これによって、「採算」とか「収支」とは別の原理・価値観で成り立っているはずの公共領域に市場原理を導入し、私企業が金儲けのネタとして好き放題に荒らしまわることとを許し、人びとの共有財産を売り飛ばしてきた必然的な帰結だと思えます。

もう一つは、(日本に特有の問題なのかもしれないが)、無責任な政治が、

事態を悪化させたことで「自粛要請」はするが補償はしない。当然、人の移動は止まりませんから、感染拡大を止めることなどできるはずもありません。

「アベノマスク」をめぐるドタバタ、持続化給付金でトンネル法人を迂回した電通への利益供与、旅行・観光業界から多額の献金を受けた二階幹事長はじめ自民党議員たちが感染急拡大の中でゴリ押しした「GOTOキャンペーン」、緊急事態宣言下の国会での検察庁法改悪の動きなど、人びとの生活が危機に瀕し健康と生命が脅かされる状況にあつてなお、私利私欲と利権分捕り合戦。政策として感染拡大を抑える方策はないまま、手指消毒や外出自粛など個人々々の努力と心掛けを求める。「政治の劣化」というだけでは言い表せない、恐ろしいばかりの無責任ぶりです。

さすがにこの状況に直面して、「いくらなんでもひどすぎる」という声が上がっています。発足直

を受け、会社と交渉したり、抗議行動や訴訟で争ってきました。こうした具体的運動は大切ですが、そうした運動からの具体的な要求は、「反転攻勢」の基礎ともなるはずですが、しかし、個別分野での運動では、一つの課題がクリアできてもすぐに別の課題が現れたり、ある分野での前進が別の分野で事態の一層の深刻化を招くなど、「永遠に続くもぐら叩き」状況から抜け出せないのも現実です。

現象を追うだけで、それを生み出す構造に手を付けられない「対症療法」の限界です。反貧困運動など、個別テーマを超えた横のつながりをつくるネットワーク化の動きもありますが、そこにつな

新自由主義を批判するだけでは現状を変えられない

キーワードは「反資本主義」です。これほど資本主義の矛盾が顕在化しているのに、資本主義そのものの対決を避けて通ることなど、ばかげています。「反・新自由主義」「行き過ぎた資本主義を是正する」では、公平な分配の話でしかなく、それは「いかにパイを大きくするか」と直結します。

地球環境という観点からあり得ない選択だとして、個別企業が、また一つの国が、「グローバルな競争を勝ち抜く」という論理に絡めとられてしまい、結局は現状を変えることはできません。対決すべきは「新自由主義」ではなく「資本主義」だ。「分配」だけでなく「所有」「生産」を含めた人間活動のあらゆる局面における資本主義を乗り越えよう。私は、運動に関わって

「SDGsは大衆のアヘンである」と断じ、「脱成長コミュニズム」を唱える「人新世の『資本論』」(斎藤幸平・著)が、すでに7万部を超えたそうです。極端とも思える主張ですが、「市民運動」などとは関係なく、普通に売れているのです。

私は、運動に関わって

言論弾圧を許すな！
政治を人々の手に！
北摂反戦民主政治連盟
(北民連)

地域から「もう一つの世界」を
構想・展望しよう！
豊中市議会議員

木村 真

www.6.plala.or.jp/kaenukai/

人間らしく生きられる世の中を！

株式会社産地直送センター

〒562-0034 大阪府箕面市西宿二一五〇六
電話(072)727-7777

詩と思想 12

好評発売中 定価 1300 円 + 税

特集 第29回詩と思想新人賞発表

(受賞作品) 雪柳あうこ「筆跡」
(選考を終えて) 郷原宏 養生川玲 岡島弘子
(入選作品) 竹野満「追憶」
高橋有希「波」
松井ひろか
「十九歳、暮しの底に鈴生りの赤い実が」
宮永露「逆さまの、椅子」
(エッセイ) 小野ちとせ 草間小鳥子
(巻頭言) 中井ひさ子 (名詩集発掘) 野沢啓
(手を結ぶ世界の詩人たち) 四元康祐 水崎野里子
(地域からの発信) 川江一二三 (詩人論) 島田龍
(連載詩論) 苗村吉昭
(風の広場) 夏生 山崎修平

新・世界現代詩文庫

- 1 現代中国少数民族詩集 秋吉久紀夫 編訳
- 2 現代アメリカアジア系詩集 水崎野里子 編訳
- 3 金光主(キム・クワンギョ)詩集 尹相仁(ヨンサンイン)・森田 進 編訳
- 4 ベートーベン・プレビュー詩集 鈴木俊 編訳
- 5 現代メキシコ詩集 アウレリオ・アシアイン 監訳 細野 豊 編訳
- 6 スター・ヴィー・スミス詩集 橋岡真佐代 編訳
- 7 ネイティブ・アメリカン詩集 青山みゆき 編訳
- 8 現代イラン詩集 鈴木成典・前田若江・中村愛穂・アルズ・イン・アフラッド 編訳
- 9 現代世界アジア詩集 水崎野里子 編訳
- 10 リルケ詩集 神品芳夫 編訳
- 11 ヌーラ・ニゴノール詩集 池田寛子 編訳
- 12 ルース・ボソ・ガルサ詩集 桑原真夫 編訳
- 13 朴利道(ハクイド)詩集 権宅明 編訳 森田 進 監修
- 14 ホセ・ワタナベ詩集 細野 豊・田由美 共編訳
- 15 林正大(リン・ジャンテ)詩集 権宅明 編訳 佐田重紀 監修
- 16 アンバル・バスト詩集 細野 豊 編訳
- 17 金永郎(キム・ヨラン)詩集 韓成禮(ハン・ソウル) 編訳

●定価 本体1,400円+税

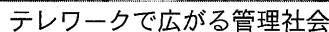
土曜美術社出版販売

〒162-0813 東京都新宿区東五軒町3-10
Tel 03-5229-0730 Fax 03-5229-0732
E-mail: doyobi@vc-net.ne.jp URL: http://userweb.vc-net.ne.jp/doyobi/index.html

恒常化する不安定雇用と生産低下

「コロナ禍の勝ち組」 拡大する格差

アマゾン、従来のコンピュータの販売拡大（世界のほぼ半分はアマゾンのほぼ半分はアマゾン・ウェブ・サービスを利用、アマゾン創設者のジェフ・ベゾスの儲けは今年1月以降850億ドルも増えた）に加えて、数十万人を臨時雇用して教科書からトイレット



ベビー・シッターや在宅介護者を斡旋するサービスを売り出している。グーグル・エデュケーションは、少数の金持ち家庭の児童対象に学校閉鎖中に勉強できるサービスを売っている。

デジタル企業は単なる独占企業体を越えて、我々の日常生活の大再編を行う社会インフラとなっている。

これに伴って数字に基
づくアルゴリズム的管
理・支配が増大している。
かつての公的領域へのテ

クノロジー会社の進出と、公的領域と私的領域の民営営利企業化がすすんでいる。

近代生活がもたらした基本的分離——仕事と家庭、公と私、生産と再生産——がまだ解決されていないのに、コロナ禍で混乱を深めている。オフィスが閉じられ、多く

の家庭が臨時オフィスに
変えられた。社会的再生
産費用が急速に公から私
へ移行している。

学校給食や会社の費用で作動していたエアコンの費用が、家計負担となった。リモート労働者は経営者に代わってコストを支払うか、立替として前払いしなければならぬ。インターネットを

規制がないので F A

IT企業・フェイスブック、アマゾン、アップル、ネットフリックス、グーグル）は、ズームなどのデジタル企業と並んで、目に見えない力をどんどん大きくしている。ユーザーは、新テクノロジー封建体制のもとで、デジタル・プラットフォームで

IT労働者も下請・アウトソーシ化

この相違は昔からの階層区分の継続ではあるが、そうとばかりも言えない。

医師や多くのジャーナリストや一部の大学教授も、清掃作業員や看護師と同じように、直接職場へ足を運ぶ。医療事務者、企業弁護士、コンテンツ・モデレーター、そして現在では

一部の教員がリモート・ワークできる。

しかし、リモート・ワークも出勤しなければならぬ人も、同じように何らかの職の不安定に見舞われる可能性がある。

現場労働者の安全は無視

「ソーシャル・デイズ
タンス」は、新特権階級
の印となっている。コ
ロナ危機が始まったと

き ニロンピア大学ロ
スクール教授のジェディ
アダディア・ブリットン
パーディは、「身を引く
余力」をコロナ禍階級シ

システムの社会的地位を表す印だと表現した。その特権構造が定着しつつある。初期のリモートワークは、今や多くの経済部門で常態化している。しかし、現場では、金のために仕事に戻ることが優先され、労働者の安全や健康の危機は無視されている。

「身を引く」政策は公的的政治なのだが、同時にそれは極めて私的・個人的な種類の政治でもある。つまり「身を引く余る。仕事でも仕事外も彼を監視・管理するメカニズムとなるのだ。

力」の有無によって自分
が何者であるか、身体的
心理的にどんなリスクを
背負わなければならな
いか、自分のアイデンティ
ティとリスクに対する能
力が家庭、職場、それを
囲む力関係の構造によつ
て規定されていることを
明らかにする政治なの
だ。

テクノロジイ賛美者も
反対者も、オートメー
ション化によつて我々が
馴染んできた労働が終焉
すると主張しているが、

る。仕事でも仕事外も彼を監視・管理するメカニズムとなるのだ。

労働をコンピューター・プラットフォーム化することで、資本とリースクの新配分が行われる

が、それによつて昔ながらのアイデンティティ差

別形態が強化・再創造されている。介護労働もデジタル・プラットフォーム化されている。

そのオンライン空間
が感染リスクに関する
人種差別的考え方を方
向付け、家事労働と子

育て労働を担う黒人や有色人への社会的監視を強めている。学校や、デイサービス閉鎖で、ケアコムのようなデジタル会社の利用が急増している。

コロナ・パンデミックはその逆現象を見せた。オートメーション化できない仕事が多いことを見せたのだ。

特に健康・介護部門の労働に関するテクノロジーの限界を明らかにした。職場に連な肉體、肉體の持主のアイデンティティ、背負う歴史、夢がその限界とぶつかった。そこから新たな政治的溝、職場に肉體を運ぶ労働者とりモート労働者の間の溝が生まれた。

働者の自宅での請負作業と同じである。効率の数字による管理が、収入の安定した雇用の可能性を奪っている。コロナ危機で不安定雇用と生産低下が恒常化するであろう。

(翻譯・脇浜義明)

出来高払いのデジタル仕事は、昔の衣料労

株式會社
現代書館

東京都千代田区飯田橋三二二五
電話(〇三)三二二一—三二一
FAX(〇三)三二六一—五九〇六
<http://www.gendaishokan.co.jp/>

ブレインセンタ

社長・編集長

稲田紀男

大阪市北区天満四―二―一三
「風の万華鏡」ビル
電話（〇六）六三五五―三三〇〇
FAX（〇六）六八八一―二六三〇

●郵便振替=01100-9-48334